

CRAG

5H-114.3 & 4H-100



石詰まりを防ぐ大きな開口部や、極限のクリアランスで深いコンケイブを描く意匠は「MC+」にも継承。6本の骨太スポークと18ホールの外輪が交わる造形が、ホイール全体の剛性を飛躍的に高めている。ストリートに映える美しさの裏には、過酷な実戦で培われた確かな機能性が秘められている。



T-GRABIC2の武骨で力強いフォルムはそのままに、ブラック基調のカラーと精緻なマシニングカットを加えた点が「MC+」最大のトピック。マシニングが放つシャープな輝きが、従来の重厚感に洗練されたメカニカルな美しさをプラスし、圧倒的な存在感と高質感を両立している。

ラリーマシンにも採用された本格車輪がマシニングで刻んで精緻な立体美を獲得



本を代表するカスタムホイールメーカー「WORK K」。ラインアップは幅広く、スポーツからラグジュアリー、コンパクトからSUVまで、あらゆるシーンにマッチするボトムスをリリース。そんな数多くのブランドの中でも「CRAG（クラッグ）」は、随一のオフロードホイールシリーズだ。BAJA 1000やアジアクロスカントリ（ラリー）（AXCR）といった、数ある自動車競技の中でも過酷を極めるレースに競技用ホイールとして、CRAGを供給。故にその

実戦で鍛え抜かれたCRAGの新たな進化

性能の高さは絶対的なものだ。CRAGは、これまで実戦で鍛え抜かれた「T-GRABIC」、それをより強靱にリデザインした「T-GRABIC2」の2モデルを展開してきた。このT-GRABIC2のネーミングには「あらゆる地形を走るうえで、重力や衝撃を制する」という意味が込められており、TERRAIN（地形）、GRAVITY（重力）、Bounce（跳ねる）、IMPACT（衝撃）、CONTROL（制する）の頭文字に由来する。そして、これら2モデルの新たな進化系として「T-GRABIC MC+」&「T-GRABIC C2 MC+」が最旬ホイールだ。実は後者のモデルはAXCRにおいて、実際にチーム三菱ラリーアート（ラリー）のマシンやサポートカーに採用されている本格仕様。今回紹介するデリカD-5はまさにそのサポートカーであり、本物ならではの圧倒的な存在感を放つ。追加された「MC+」はマシニングカットとプラスを表し、ビードロックスタイルのリムフランジに高精度なマシニング加工を施すことで、従来のタフなイメージを一切損なうことなく、より精緻で立体的な表情を獲得している。マシニングが刻むシャープな輝きは、これまでの重厚感に洗練されたメカニカルな美しさを加えている。それ故カラーは新色のブラックピアスマシニングとして設定。まさにフィールドでひととき輝くこと間違いなしだ。

☎06-6746-2859 (西日本コールセンター)
☎048-688-7555 (東日本コールセンター)
☎052-777-4512 (中日本コールセンター)

●<https://work-wheels.co.jp>



15
インチ
16
インチ
17
インチ

CRAG T-GRABICII MC+



クラッグ・ティーグラビックツーエムシー

SPECIFICATIONS

CRAG T-GRABICII MC+

SIZE	INSET	HOLE-P.C.D.	PRICE
15x5.5J	45	4H-100	¥45,650/本
16x5.5J	20	5H-139.7	¥49,500/本
16x7.0J	±0	5H-139.7	¥49,500/本
16x7.0J	38	5H-114.3	¥52,800/本
17x7.0J	32	5H-114.3	¥58,850/本
17x8.0J	20	6H-139.7	¥61,050/本

●カラー：ブラックピアスマシニング
●仕様：鍛造1ピース（JWL/VIA規格適合）
●付属品：エアバルブ、センターキャップ（5H-139.7には未付属）

●17x8.0J+20インチ

○ブラックピアスマシニング

●16x7.0J+38



PHOTO提供●三菱自動車、WORK TEXT●編集部

THE Bottoms!



お洒落も性能も

アシモト

車輪から

●装着ホイール：CRAG T-GRABICII MC+（ブラックピアスマシニング）/16x7.0J+38/5H-114.3

●装着タイヤ：YOKOHAMA GEOLANDER M/T G003 (LT225/75R16)

●MODEL CAR：AXCR2025参戦 チーム三菱ラリーアートサポートカー「デリカD-5」 ●Special Thanks：三菱RALLIART特設ページ (<https://www.mitsubishi-motors.com/jp/brand/ralliart/axcr/>)